

吉田幸正の 足跡

市議会質問 2013～

1 2013.02 平成25年 [2月議会]

市議会質問 第1回目

① 教育と人口について

- ▶ 市長が住民を幸せにする責任について
- ▶ 人口と税収が比例し、住民の数そのものが自治体経済の強さを示す重要な指数になることへの見解は
- ▶ 教育力の向上が人口の増加につながることにについて
- ▶ 知識と経験のある地域の住民が指導者となり、空き教室で子どもたちに勉強を教えることについて



理解してもらえず

② 健康力について

- ▶ 将来の医療費等の削減に運動による健康力の向上が不可欠と考えるが
- ▶ 各小中学校の公共土地に公共事業としての運動施設等を整備することについて



理解してもらえず

③ 産業力について

- ▶ 企業誘致にかける北九州方式戦略の見直しについて
- ▶ 平成25年度補正予算について、さらなる成長戦略を推進し、再検討し、国に対して第2回目の予算要望を行うべきだと思うが



理解してもらえず

2 2013.06 平成25年 [6月議会]

市議会質問 第2回目

① 人口増加に向けた取り組みについて

- ▶ 最も重要な人口問題に対応する責任と権限ある部署を新設し市長直轄の対策チームによる挑戦を求める
- ▶ 「北九州市定住促進支援事業」における賃貸契約の敷金補助への拡大について
- ▶ 市民に限定した「市内施設年間パスポート事業」創設について



少し前進。

② PCプログラミングクラブ創設について

- ▶ 放課後空き教室活用事業寺小屋の導入及びアプリ開発クラブ創設について



ダメ。

3 2013.09 平成25年 [9月議会]

市議会質問 第3回目

① 人口問題について

- ▶ これまで提案してきた市長直轄の人口増加策検討チームは、現在どのように検討しているのか



情報不足。

② 全国学力テストの今後の取り組みとクーラー設置について

- ▶ 全国学力テストの主旨の徹底及び今後の取り組みについて
- ▶ クーラーの設置費用等が国の補助事業となるように働きかけることについて



全速前進。

③ 工業用水の値下げ

- ▶ 工業用水利用者協議会からの意見・要望及び料金制度見直しの検討状況について

④ 企業育成について

- ▶ 本市がIT企業育成としてソフト開発の拠点を目指すことについて

⑤ 指定管理者制度について

- ▶ イベントなどの企画を別の運営業者へ発注する仕組みの検討について

⑥ 広報戦略について

- ▶ 市職員の経験や知恵を活かした民間イベント支援について
- ▶ 市政だよりや市のHP、フェイスブックを活用したイベント告知支援について



政令市の中で
最安値になりました。



目標無し。



検討中…。



大きな前進。

4

2014.06

平成26年 [6月議会]

市議会質問

第4回目

① 行政施設のあり方について

② 「青少年自然の家」を一般市民にも 魅力ある施設にしましょう

③ モノレール平和通り駅の下空きスペースを 駐輪場にしましょう

④ 「こどもひまわり学習塾」の今後について



変化のきざし。



検討急務!!



～…。



全速前進。予算に課題。

5

2014.09

平成26年 [9月議会]

市議会質問

第5回目

① 人口増への取り組みについて

- ▶ JR新駅開設要請(東小倉駅・新黄金駅・新豊町駅他)

② 小倉市街地の魅力向上策について

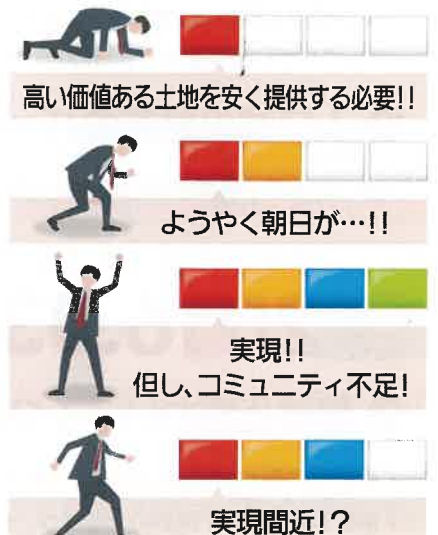
- ▶ 小倉城の魅力向上・小倉織、小笠原紋を都市デザインした取り組みについて

③ 国際化への取り組み

- ▶ 北九州大学・留学生と日本人学生との交流を目的とした学生寮の設立について
- ▶ 英語教諭の夏休み等の期間に市内プール・博物館などでの活躍法について

④ 子育て支援策について

- ▶ 子育て満足度倍増計画立案事業・魅力ある公共公園のあり方について



高い価値ある土地を安く提供する必要!!



ようやく朝日が…!!



実現!!
但し、コミュニティ不足!



実現間近!?

6

2015.03

平成27年 [3月議会]

市議会質問

第6回目

① 都市型農業アーバンファーマー構想について

▶モノづくりの技術・日本一安価な工業用水・環境への高い意識・大都市圏の消費力・港湾、高速道路網、空港等インフラ・都市部での暮らし。都市農業は成長産業です。

② 市街地への行政による駐車場政策について

▶郊外型巨大モールが賑わう大きな要因は、無料駐車場。総合展示場にある1,000台駐車場を市街地イベント時に無料開放し、賑わいを呼び込むテスト実施を要求。

③ 賑わいの場としての魚市場の可能性について

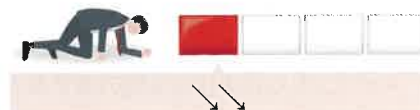
▶140万人の観光客を集める下関唐戸市場。地元魚市場での可能性と課題について

④ オリンピック聖火ランナー、日本縦断させよう!

▶1964年東京オリンピックでは、この街を聖火ランナーが走り、熱狂に包まれた。感動をもう一度。そして国は聖火ロードを電柱地中化など整備し、日本オリンピックとせよ!



課題多し!



一歩前進!!



走らせて下さい。

7

2015.06

平成27年 [6月議会]

市議会質問

第7回目

① 競馬場・競輪場・競艇場の国際観光資源化について

▶増加する訪日外国人観光客。我が街にある公営ギャンブル場のあり方を見直し、世界中で輝く観光レジャー施設へと進化することは出来ないのか。

② 「レバ刺し特区創設」に向けての取り組みについて

▶食文化であるレバ刺し。臼杵市のフグの肝、どぶろく特区など参考に、食材処理法研究と和牛のみ処理する市営食肉センターを持つ我が街。北九州の食の魅力創造へ!

③ 職場環境改善助成金の創設について

▶この街を職場として選択するため、地元企業の経営者も意識を変革。
▶従業員を大切に、従業員はより良い環境の中で愛社精神を。
▶「しごとエンゲージメント(かみ合う)構想」

④ 人口減少対策のパッケージング化について

▶様々な施策が構築された本予算。市民一丸となる問題意識の共有と取り組みを!



可能性あり、と!!



研究中。



実現!!



まだまだこれから!!

8

2016.03

平成28年 [3月議会]

市議会質問

第8回目

① 繁華街賑わいづくりと屋台の設置について

▶夜の街の賑わいは街の元気のバロメーター!
▶堺町公園の整備、照明のデザイン、イベントそして屋台設置へ!



実行あるのみ!!

② 賑わい市民コミッション制度の創設について

- ▶ それぞれの分野で豊かな経験や才能のある市民をコミッショナー認定。
- ▶ 音楽・スポーツ・文化・芸術・娯楽・サブカル等々にコミッション制度を導入し、大会誘致やコミュニケーションの場づくりへ!



進行中!! 間近

③ 愛する小倉祇園、国の重要無形文化財登録に向けて

- ▶ 2019年は400周年記念の年。小倉城に小倉祇園太鼓拠点整備・練習所・観光客に年中まつりを体感できる仕組みづくり、そして町内に祇園太鼓がない子どもたちにも参加の機会をつくりたい。



太鼓会館建設へ!!

④ 子育てしやすい街日本一を確かなものに!

- ▶ 出産前に小児科受診。
産後の不安をなくすペリネイタルビジェットケア制度新設について



実現!!

⑤ 公共施設マネージメントに子どもたちの目線を!

- ▶ 40年後、我が街を支える今の子どもたちに確かな投資と施設整備を!



実現!!

9 2016.06 平成28年 [6月議会]

市議会質問

第9回目

① 小倉都心の容積率の緩和策「KOKURA BIG BANG」について

- ▶ 増加する訪日外国人観光客。我が街にある公営ギャンブル場のあり方を見直し、世界中で輝く観光レジャー施設へと進化することは出来ないのか。



即実行!!

② 「返済免除型奨学金」の創設について

- ▶ 先進国で唯一、「給付型奨学金」がない日本。頑張る子どもに「道」を、日本で最も取り組む街を目指そう。将来、地元就職により返済免除の仕組みづくりを!!



システム新設!!

③ 賑わい路上パフォーマー認可制度創設について

- ▶ 公共空間で、バイオリンや路上パフォーマンス。出かけて笑顔になるまち。「人」創設!



実現間近!!

④ メディアドーム芝生公園のライトアップとイベント推進公園の位置づけについて

- ▶ ウォーキングやランニングは人気。日没後もう少し明るく!そして公園にも目的別活用意識を持ち、イベント推進公園と運動推進公園のそれぞれにサポート手法を!!



ランナーインザダーク!!

⑤ 環境マスコット「テイタン」を北九州のマスコットに

メインキャラ未定。イメージ向上にメインキャラクターを認定すべき。



実現に向けて

2014.03 平成26年度予算特別委員会 [市長質疑] 中央図書館にカフェの整備について

図書館の魅力向上のため、居心地の良い空間づくりを!



実現!!オープン出来ました!!

この他にも、常任委員会、市長質疑陳上等で、36件の案件について中央図書館のカフェ導入等、実施・予算化する事が出来ました。

2017.02

平成29年2月定例会

一般質問 [2017.3.7]

①アーティスト全国ツアー誘致について ★★★★★☆

▶「阿蘇ロック in 北九州」というスタジアムライブの誘致成功。実行委員会として参画。その後、随分とツアーは増えてきました。

②小倉城の魅力向上について ★★★★★☆

▶常設ライトアップ予算確保し、国の予算確保につながり30年ぶりの大規模リニューアル。観光客伸び率は日本2位に上昇しました。

③小倉都心地区の景観の整備について ★★★★★☆

▶都市景観ガイドライン計画のスタートと提言でした。

④ふるさと納税を活用したNPO支援について ★★★★★☆

▶この時は、全く相手にされずでしたが、2020年実現しました。

⑤戦略的広報について ★★★★★☆

▶当時は全く戦略的広報の必要性を理解してもらえず。

29年度予算特別委員会市長質疑 [2017.3.23]

①地方創生の推進と事業への民間力の早期導入について ★★★★★☆

▶北九州市が取り組んできた「環境」を成長産業にする時。世界の注目をわが街に!

環境コストは北九州の成長戦略に!
[2050年カーボンニュートラル宣言]

2017.09

平成29年9月定例会

一般質問 [2017.9.13]

①「放課後児童クラブ」の夏休み等長期休暇限定の利用について ★★★★★☆

▶11施設から実行調査した26施設に拡大しコロナ禍においても活用された。

②「サブカル」担当部署の創設と「市立漫画ミュージアム」の民間活力の導入について ★★★★★☆

▶担当窓口の明確化は完了。ミュージアムは、「市立漫画ミュージアム」のままで民家への指定管理は実現出来ていません。民間でしっかり管理運営できると思っています。



2020年実現

**世界最先端の環境産業を
中小企業経営者で視察**



③ 旧小倉ホテル跡地を活用したエリアブランディングについて ★★★★★

▶この質問後に旧小倉ホテルについては10年間は開発しないとの所有者からの回答を受けて、議会として開発要請決議を取りまとめ私が所有者に対し開発要請を申し入れました。解体事業の取りまとめを市が行い、敷地一部を無償借り入れをし「船場にぎわい広場」が誕生しました。

④ 戦略的な繁華街の にぎわいづくりについて ★★★★★

▶繁華街活性化プロジェクトを立ち上げて、城下町をイメージした道路整備、清澄家ライトアップ、堺町公園のリニューアルへとつながりました。

⑤ 「うつ病」予防のための しんきゅう等東洋医学との連携について ★★★★★

▶心身のリハビリという目線で鍼灸など東洋医学の活用を提言しました。改善策の一つとして案内出来るようになりました。



28年度決算特別委員会市長質疑 [2017.9.22]

① 小倉城周辺公園の都市空間活用策としての ランニングステーションの設置について ★★★★★

▶ランニングステーションは実現が出来ませんでした。民間のみの事業では継続困難と予想されますので、健康意識の向上の為に行政が積極支援すべき設備投資と思っています。



② 藍島・馬島のライフラインの確保について ★★★★★

▶藍島、馬島へガスなど供給の際の運賃の無償化を行い、価格上昇を抑えることが出来ました。また、現在子供の住んでいない馬島への小児科医派遣を取りやめて住民のご希望により整形医派遣が出来るように。

2018.02 平成30年2月定例会

一般質問 [2018.3.6]

① 高齢者施策への e-スポーツ(TVゲーム)の活用について ★★★★★

▶実際に魚町ESDステーションで体験会を開催し大きく報道され反響を呼びました。道半ばですが必ず活用される日が来ると確信しています。



② 「幸福寿命」を意識した経済活性化プロジェクトについて ★★★★★

▶「楽しく暮らす」ために税金投入するという大きなテーマで提言しました。人の幸福は人それぞれという答弁だったので、この議会以降は医療や介護、教育の場であっても幸福寿命「楽しさ」をテーマに事業提言をしています。ここから始めます。

③ ゴルフツーリズムについて ★★★★★

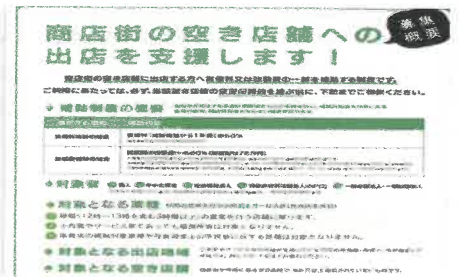
▶ゴルフ・スポーツツーリズム構築。北九州市には駅から30分圏内に4か所の名門ゴルフコースがある。私も実行委員会「北九州オープンゴルフトーナメント」では多くのプロゴルファー等からゴルフ環境を絶賛。外国人観光客のモニターツアーも開始され外国人や会議などでご来訪の際にもう一泊してゴルフを楽しんでくださいという提案企画なども構築。

素晴らしいゴルフ環境で地方創生



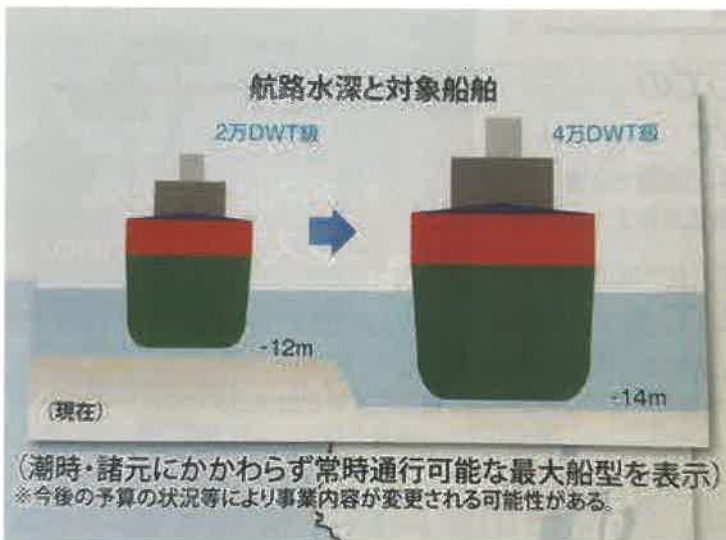
④ 夜の空き店舗対策について ★★★★★

▶ 商店街では3か月程度空きテナントになると、街のにぎわい増加の観点から昼間営業する店に限り補助金などの制度。しかし、街のにぎわいは昼間だけでは無く、ナイトタイムエコノミーといわれる繁華街のにぎわいも街の魅力。この提言は採用されませんでした。が、夜間営業の店舗支援も必要だと思っています。



⑤ 主要プロジェクトの中長期ビジョンの発信について ★★★★★

▶ 関門海峡には大量土砂。取り除かなければ大型船の通行に支障が出ます。12Mの海底を14Mまで掘り下げれば、より大きな輸送船が関門海峡を通行可能に。鹿児島大隅半島周りで中国韓国港へ向かう船が関門海峡を通行することによって2日短く燃料や事業費を大幅に削減可能。また、特殊船ですくった土砂を北九州空港の拡張に活用で効率よく事業推進。【これはすでに始まっている国家事業です】ただし予算とスピードが必要です。この未来像が画かれていません。諦めずに取り組みます。



30年度予算特別委員会市長質疑 [2018.3.19]

① 指定管理者制度における指定管理者による地元調達の実進について ★★★★★

▶ 行政が公共事業などの際は「地元調達率」を設定し出来るだけ地元事業者から資機材を購入をと呼びかけますが、民間指定制度の中ではネットなどで安価な物を購入。民間事業者としては当然の判断ですが私は、地元調達をより推進しなければならないと提言しました。努力するとの回答を頂きましたが、地元調達に対する指針などが十分ではありません。引き続き取り組まなければならない課題です。

② 特命大使のあり方について ★★★★★

特命大使
114名

×

SNS等
情報発信

=

北九州市の
知名度UP!!

▶ 北九州市には114名の特命大使。私の私見ですが、メディアやSNSなどで発信な場面をあまり見たことがありません。地元の名産品や、イベント。数名の大使の方にご理解を頂き個人的にも何度も何度もお願いし北九州市の取り組みなどを紹介頂きました。まだまだ十分とは言えず、コロナ禍にあって苦しむ市民へのメッセージやリニューアルされた小倉城に「行ってみたい」などとコメント頂きたい。一貫して北九州市は素晴らしい街ですがPR戦略不足と言いつつ続いています。

一般質問 [2018.9.19]

① 知名度アッププロジェクトについて ★★★★★

▶この街に暮らす人は北九州市のことをよく知っています。残念ながら他の街、他の国に暮らす人は、北九州市を驚くほど知らない。これは私自身の経験でもとてもショックを受けました。世界の多くの都市で観光客などが訪れるフォトスポットといわれる場所。そこでは、その都市名やイベントボードなどの前で、その場を訪れた記念に写真を撮りSNSなどで拡散されていきます。ロゴオブジェ設置を提言。小倉イルミネーションにて「KOKURA」が作成されフォトジェニックな素敵な景色の誕生に。

② 中心市街地のエリアブランディングについて ★★★★★☆

▶本文中にて詳しく記載

③ 「すしコミッション」の新設について ★★★★★☆

▶「北九州をお寿司の街に」仲間たちと企画し、焼うどんや焼きカレーなどで売り出していた食の魅力ブランドに「お寿司」を加えてPRしましょうという提言です。その後、名店大将たちとメディア戦略チームのタッグを組んで映画作成したり大規模イベントの際にお寿司をケータリングしたり。職人さんに観光大使就任など、現在では他都市からお寿司を食べに街を訪れてくれる食の街への第一歩を踏み出すことが出来ました。



④ 企業誘致のための臨海部産業用地の確保について ★★★★★☆

▶経済港湾委員会の副委員長を務め、埋め立てによって造成された土地90%以上が売却済。土地が無ければ誘致できないのが港湾事業です。行政の考え方は、買ってくれる企業があれば造成しなくもないという消極。造成には相応の時間が必要。北九州港湾はこれからのアジア発展を見越せば抜群の立地にあり積極的に活用をと提言。これにより国との新たな協議が開始され、同時進行で、伸び悩んでいた「響コンテナターミナルの多目的化」により地元企業の利活用も可能になりました。地元企業が不便だと思う規制があれば改善提言するのは私の仕事です。

⑤ 豪雨災害の対策について ★★★★★☆



▶2018年7月の豪雨災害において小倉北区板櫃川が氾濫、大きな被害。早速に整備の要請と上流にある河内貯水池からの越流について改善策提言。ダムなどは事前に排水し水位を下げおくことで優れた貯水機能。しかし河内貯水池は排水機能がなく事前に水位を下げる事が出来ません。いつ満水になりあふれ出すのかが、下流の住民にはわからず突然の水量増加に対応出来ませんので早めの越流予測広報の仕組みを構築し、整備も極めて速いスピードで対策が出来ました。県との協議などもあり関係各位に深く感謝申し上げます。

⑥ 学校現場におけるICTの環境整備について ★★★★★☆

▶本文中にて詳しく記載



お寿司なドラマ撮影



① 国内フェリー活用による外国人観光客の誘致について ★★★★★

▶「大阪や関東からフェリーでわが街にお越しください」というキャンペーン提言。当時インバウンドといわれる海外からの観光客は東京、大阪、京都などに集中、その流れを本市に呼び込むのに、多くの路線を持つフェリーを活用すべきです。クルーズ船とはいきませんが、非日常体験であるフェリーでの移動は、船上での夕日に満点の星空、そして海から登る朝日、ホテル宿泊料の高騰や、乗船時の人とのコミュニケーションなど磨けば光るシーンに私には思えました。残念ながら行政にはあまり響かなかったようですが、フェリー会社は新船の投入が続き、神奈川県への新たな航路も認可されました。物流関係者だけではなく、もっと多くの方々にとって北九州市への新たな入口と取り組んでいきたいと思えます。



2019.03

平成31年3月定例会

一般質問 [2019.3.7]

① 次世代の意見集約について ★★★★★

▶もっと若い世代が思い描く未来像を見てみたい。どんな街に暮らしたいか。どんな環境で子育てをしたいか。「若者未来会議」を開催させて頂き様々な夢ある提案を頂いた。いくつかは必ず実現させたいと思っています。この事業は、若者会議から出たアイデアから実現された。という事案が増えれば、街が躍動的に進化すると信じています。



北橋市長の公約の一つだけ加えて頂いたのがこの若い声の集約と繁栄です。

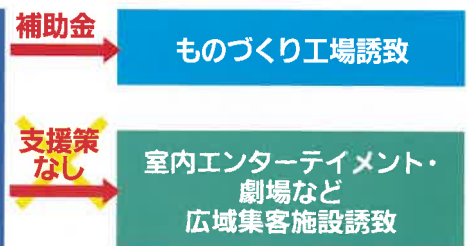
② 新元号祝賀ムードの創出について ★★★★★

▶元号が変わるといふ貴重な時を過ごすことになりました。天皇皇后両陛下が北九州市に滞在されるにあたりましては、「提灯奉迎行事」を民間の皆様と共に汗をかき、結果、最大級の奉迎事業を成功させることが出来ました。「怖い街」「危ない街」と悪くささやかれた私達にとって、これほど嬉しかったことはありません。前回の昭和から平成は昭和天皇崩御という大変悲しい幕開けとなったのですが、今回の改元は、華やかに新しい時代の幕開けをお祝いと宮内省からも。しかし、行政では、独自の祝賀行事やお祝いムードを盛り上げる企画が全く立案されませんでした。深い感謝と敬意をもって改元と祝賀を盛り上げて市民一体となってお祝いしようという提言し予定されていなかった施設の無料開放を2箇所→9箇所へ増やし市役所一階の奉加帳の設置など。息子と伴だって記帳させて頂きました。



③ 広域集客に向けた支援策について ★★★★★

▶市内に企業が進出してくるときには様々な支援策があります。市内外から人を呼び寄せる「広域集客施設進出」の際には対象とならないため、雇用や賑わいを生み出す事業として支援すべきではないかと提言。残念ながら「工場などモノづくりが基準」で採用されませんでした。諦めずへこたれず、雇用と税収を生み出す企業への支援策構築を目指します。



④ IR施設の施設誘致検討について ★★★★★

▶国が国内3か所にIR施設(カジノを含む統合型リゾート)を設置するという法律を策定。海外のIR事業者が、北九州市で施設を設置したいとの申し出があり、それを受けてしっかりと検討はするべきではないかと提言。事業者から企画提案概要が提出、市民公開を含む十分な議論ないままに行政より「極めて困難」との判断。結果はどうあれ、産業構造の新展開を図る必要のある本市では、市民と共に議論する場の不足は大きな課題です。

2019.06

平成31年6月定例会

コロナ対策な第2回も

スケールアップして開催!!

令和元年度 予算特別委員会市長質疑 [2019.6.21]

① 放置竹林対策とにぎわいづくりを目的とした仮称「小倉城 竹あかり ~竹書を竹財に~」について

★★★★★

▶SDGS項目で詳しく記載



2019.09

令和元年9月定例会

一般質問 [2019.9.12]

① 世代別都市ブランディングについて

★★★★☆

▶「50代以上に日本で最も住みやすい田舎」第1位と評価。行政はとても喜びましたが、若い世代の人口流出を課題とする私には手放しで喜んでばかりはいられません。中高年にとって住みやすい田舎暮らしは、若い世代には決して魅力的なニュースではありませんでした。例えば、物価の安さは給与の低さを意味し、渋滞の無い街よりもバスや地下鉄など充実した公共交通網を求めています。世代間を理解した都市ブランディングの必要を提言し、「若者会議」を実施し意見収集は出来ました。ここからです。

「住みたい田舎」ベストランキング

人口10万人以上の
大きなまちランキング
北九州市

総合 **1** 位

シニア世代 **1** 位

若い世代にはどう見えたのか

② 市内事業者へのM&A支援施策について ★★★★★

▶現在高い技術力を持ちながら後継者不足などにより事業継続を断念する事業者が増えています。M&Aという手法で事業継承が増えています。事業譲渡を希望する企業の多くが市外企業に買収されています。これでは地元経済にとって良いことはありません。可能な限り地元企業への譲渡が出来る仕組みづくりを提言し、地元買収希望企業に補助金というわけにはいきませんでした。情報提供のネットワークの強化を実行出来ました。

③ 買い物弱者支援策について ★★★★★

▶買い物に行くのが困難な高齢者の方に、新施策提言。「デイサービスで日常の買い物か出来るように」。買い物弱者の主たる原因は高齢化。その高齢者が介護サービスの中で買い物出来るようにすれば、荷物の重さも送迎サービスの中であれば解決可能です。実際に取り組んでいる事業者と連携し、課題はありますが、事業拡大に取り組んでいます。まだ、道半ばです。



実際に買い物サービスを提供するデイサービス

④ 巨過市場の観光化への取り組みについて ★★★★★

▶巨過市場が護岸整備と併せて建て直し。北九州市民の台所であると同時に多くの観光客を集める場所。現在は観光客の多い日曜などはお休みの店舗が多いですが、ウィークエンドマーケットや、観光客をターゲットとした小倉城を望むリバーサイドマーケットな可能性。現在の取り組みでは観光資源としての予算の投入がありませんので、観光資源創設と取り組むべきと提言。現在も観光予算の投入には至っていませんが、何としてでもさらに魅力のある景色をと思います。



30年度決算特別委員会市長質疑 [2019.9.24]

① 戦略的広報の拡充について ★★★★★

▶本文中にて詳しく記載

② ふるさと納税のNPO支援や体験型商品について ★★★★★

▶ふるさと納税が脚光を浴び、魅力ある返礼品による争奪戦。わが街も地元PRに「魚釣り」や「ゴルフ」など体験型返礼品の導入をと提言。そして、もう一つは、地元で活躍するNPO法人を返礼事業者にと提言。私は、地元PRのために魅力的な商材をどんどん提供するべきと思いますが、同時に地方で情熱的に活動する団体を全国の人が応援するのも大切な「ふるさと納税の意味」だと思っています。9月議会では議会での陳情を採決し、事業を対象とする初めての取り組みを実行します。ここから始まる新しい取り組みに期待下さい。



2020.02 令和2年2月定例会

令和2年度 予算特別委員会市長質疑 [2020.3.25]

① 新型コロナウイルスの地域経済対策について ★★★★★

▶コロナ感染症で経験の無い事態となりました。感染予防と経済不安と向き合うこととなり、医療介護関係者はじめ社会基盤をお支下さる方々に感謝と、そして、地元特には飲食店への影響が極めて深刻で、テイクアウトや先払いの仕組みなどの支援提言。のちに市民の大きな反響を呼びかけづくりとなりましたが、今後も気を抜かずに取り組みたいと思います。

② 民間戦略的広報官の登用について ★★★★★

▶本文中にて詳しく記載

2020.09 令和2年9月定例会

一般質問 [2020.9.15]

① 北九州市クリエイティブディレクターの活用について ★★★★★

② コミュニケーションデザイン構築と新成長産業育成について ★★★★★

▶本文中にて詳しく記載

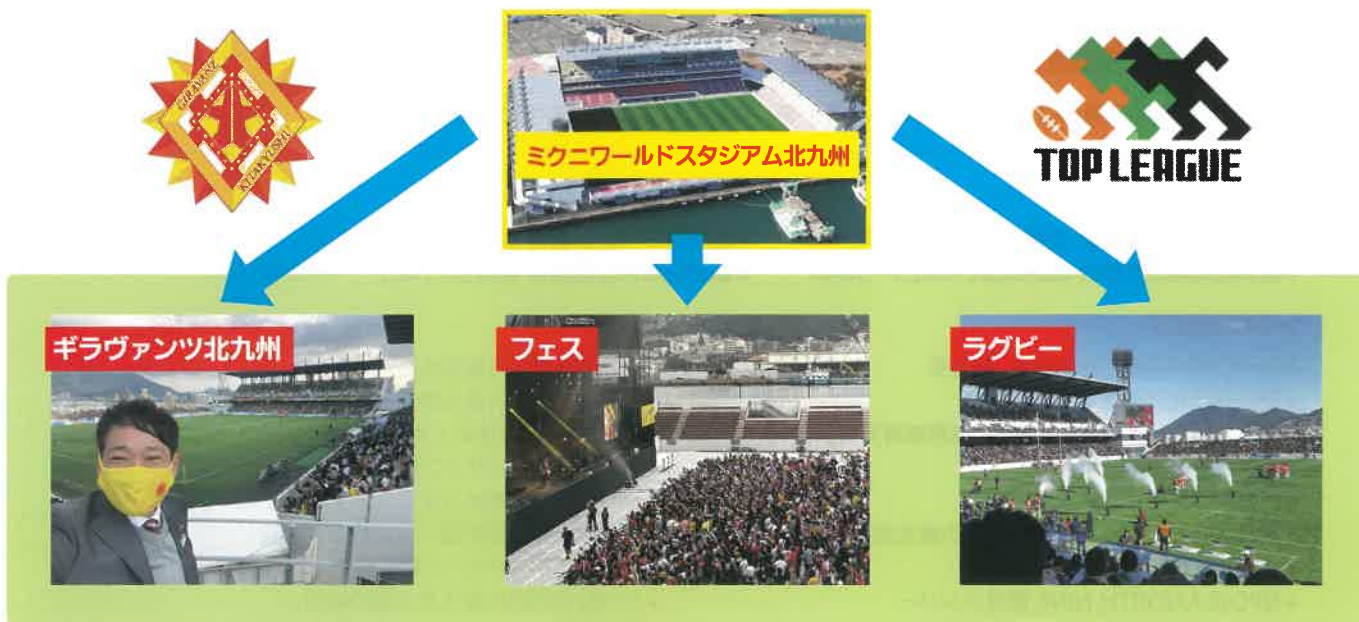
③ ミクニワールドスタジアム北九州の活用について ★★★★★

▶100億円を掛けて建設されたスタジアム。

好調なギラヴァンツ頑張れ!! & ミクスタをもっともっと!! 大型音楽フェス成功!!

それだけでももったいないとラグビーワールドカップ日本大会を受けて新設予定のラグビートップリーグ、県内のサニックスルース&コカ・コーラレッドスパークスのホームスタジアムを提言し見事に成功。

あの闘将リーチマイケル率いるチームともミクスタにて対戦!?



④ 北小倉小学校跡地について ★★★★★

▶学校規模の適正化に閉校となり高立地な敷地面積1.5ヘクタール

民間売却を基本としつつ対話型市場調査中、大学や小中一貫校、福祉施設に居住施設など様々な提案あり。

私は、街がどういう施設が必要という意味と補助メニューを示し提言。

明確な回答は得られませんでした。しっかり監視を続けていきます。

現在今ある市有地は先祖来受け継がれた街の財産。

困窮に、意思なく売却をするならば子孫の世代に引き継げる財産がなくなると思いませんか？

公募型プロポーザル入札方式による市有地売却に関わる審査基準ウエイト 調査データ 事業計画提案ウエイトと価格提案ウエイトの配分比率

県	市	事業計画	価格	満点
新潟県	新潟市	5	5	100
新潟県	新潟市	7	3	100
新潟県	長岡市	6	4	100
京都府	京丹後市	7	3	100
茨城県	笠間市	8	2	100
埼玉県	深谷市	8	2	100
福岡県	柳川市	8	2	100
千葉県	銚子市	9	1	100
滋賀県	長浜市	9	1	100
大阪府	阪南市	9	1	100
兵庫県	神戸市	10	0	200
北九州市		5	5	100

旧新潟市立万代小学校跡地
旧中央卸売市場跡地
旧市営牧場
旧京丹後市網野栄養支援センター
岩間公民館跡地
深谷市国済寺市有地売却
市有地
旧銚子市立猿田小学校
朝日幼稚園跡地
旧家電量販店建物
旧夢野中学校跡地
←北九州市では「事業計画5」「価格が5」です。

⑤ 民間資金を活用した公共施設のリノベーションについて ★★★★★

▶到津の森観覧車に関し記載済み

活動の一部をご報告させて頂きました。

今後も全力で頑張ります。ご支援宜しくお願い致します。 夢と情熱 吉田 幸正